

令和5年度

獨協医科大学

医学部教育における成果に関するアンケート (事業所に対するアンケート) 調査結果

事業者回答数		回答率 (%)
全体	21/41	51.21
学外	19/39	48.71
学内	2/2	100.00

・有効回答数 19
・無効回答数 2 計21

・有効回答数 17
・無効回答数 2 計19

・有効回答数 2
※各グラフの分母には有効回答数を使用

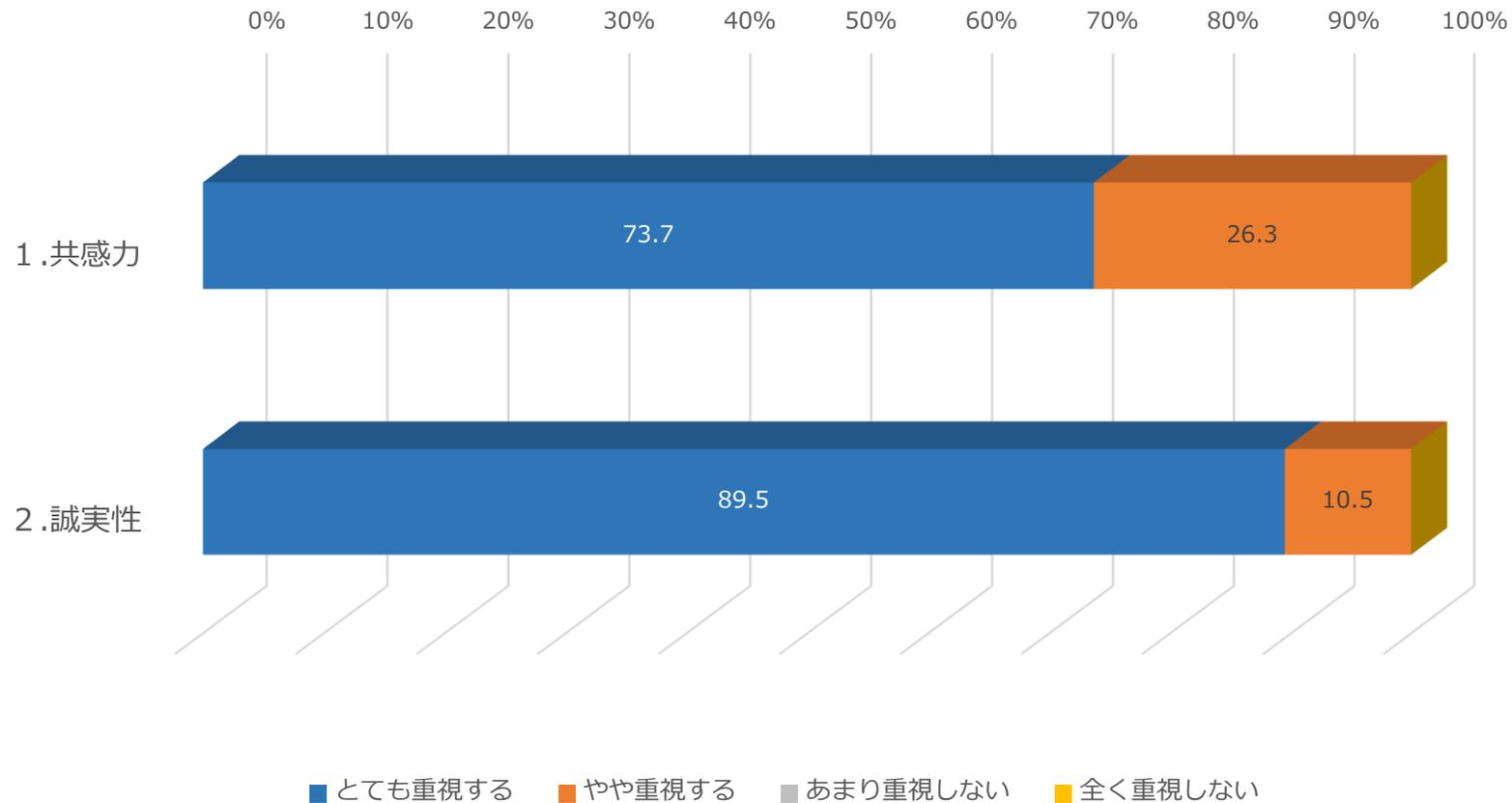
令和5年9月実施

質問項目

- 問1. 貴施設では医師の採用にあたり、どのような資質・能力を重視されていますか。
1～15の各項目について、「とても重視する」～「全く重視しない」の4段階で評価し、最も当てはまるもの1つに○をつけてください。
- 問2. 本学の教育に関して、ご意見・ご要望等ございましたらお聞かせください。
- 問3. 本学の就職支援（マッチング）に関して、ご意見・ご要望等ございましたらお聞かせください。
(例:貴施設/機関と本学との連携強化、卒業生と在校生の交流、インターンシップ/実習受け入れ等)

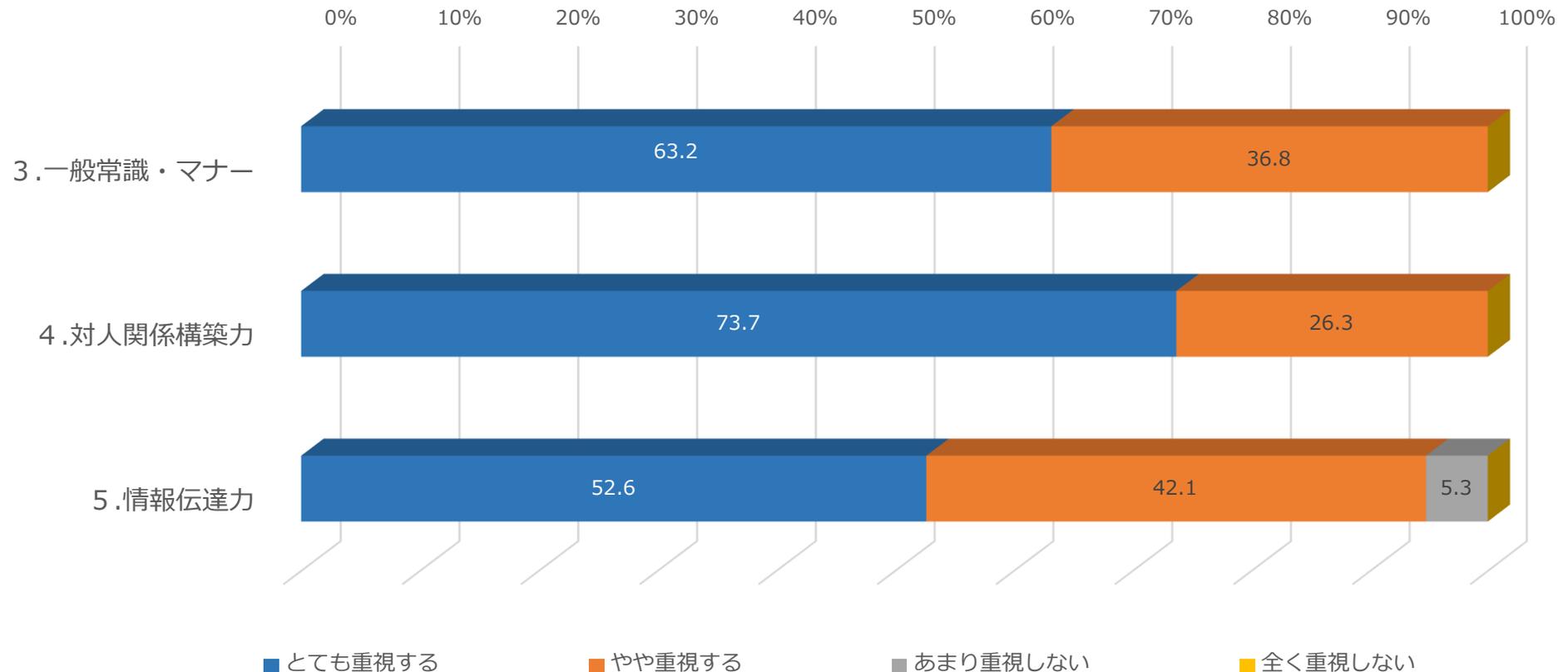
問1. 貴施設では医師の採用にあたり、どのような資質・能力を重視されていますか。
1~15の各項目について、「とても重視する」~「全く重視しない」の4段階で評価し、
最も当てはまるもの1つに○をつけてください。(1/5)

A.人間性



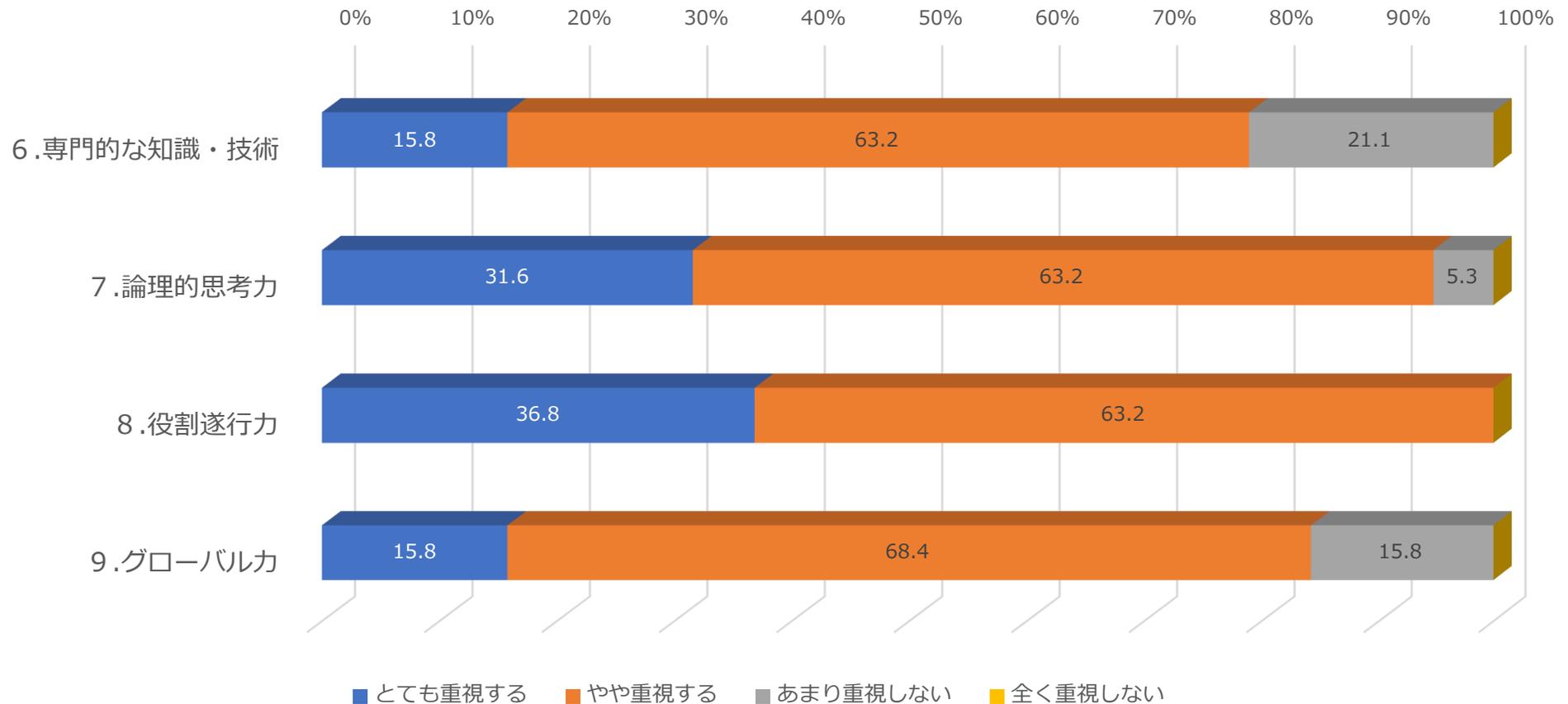
問1. 貴施設では医師の採用にあたり、どのような資質・能力を重視されていますか。
1~15の各項目について、「とても重視する」～「全く重視しない」の4段階で評価し、
最も当てはまるもの1つに○をつけてください。(2/5)

B.コミュニケーション能力



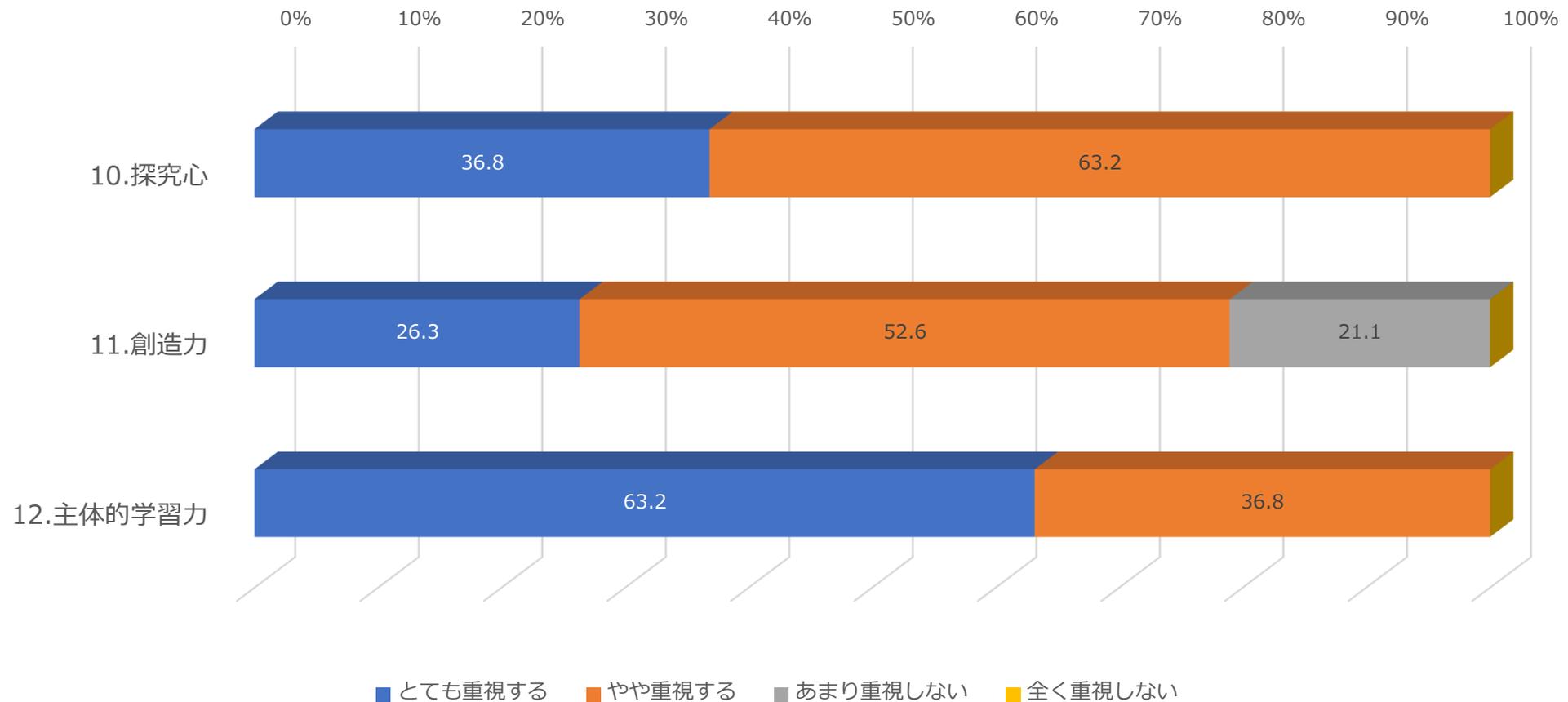
問1. 貴施設では医師の採用にあたり、どのような資質・能力を重視されていますか。
1~15の各項目について、「とても重視する」~「全く重視しない」の4段階で評価し、
最も当てはまるもの1つに○をつけてください。(3/5)

C.プロフェッショナリズム



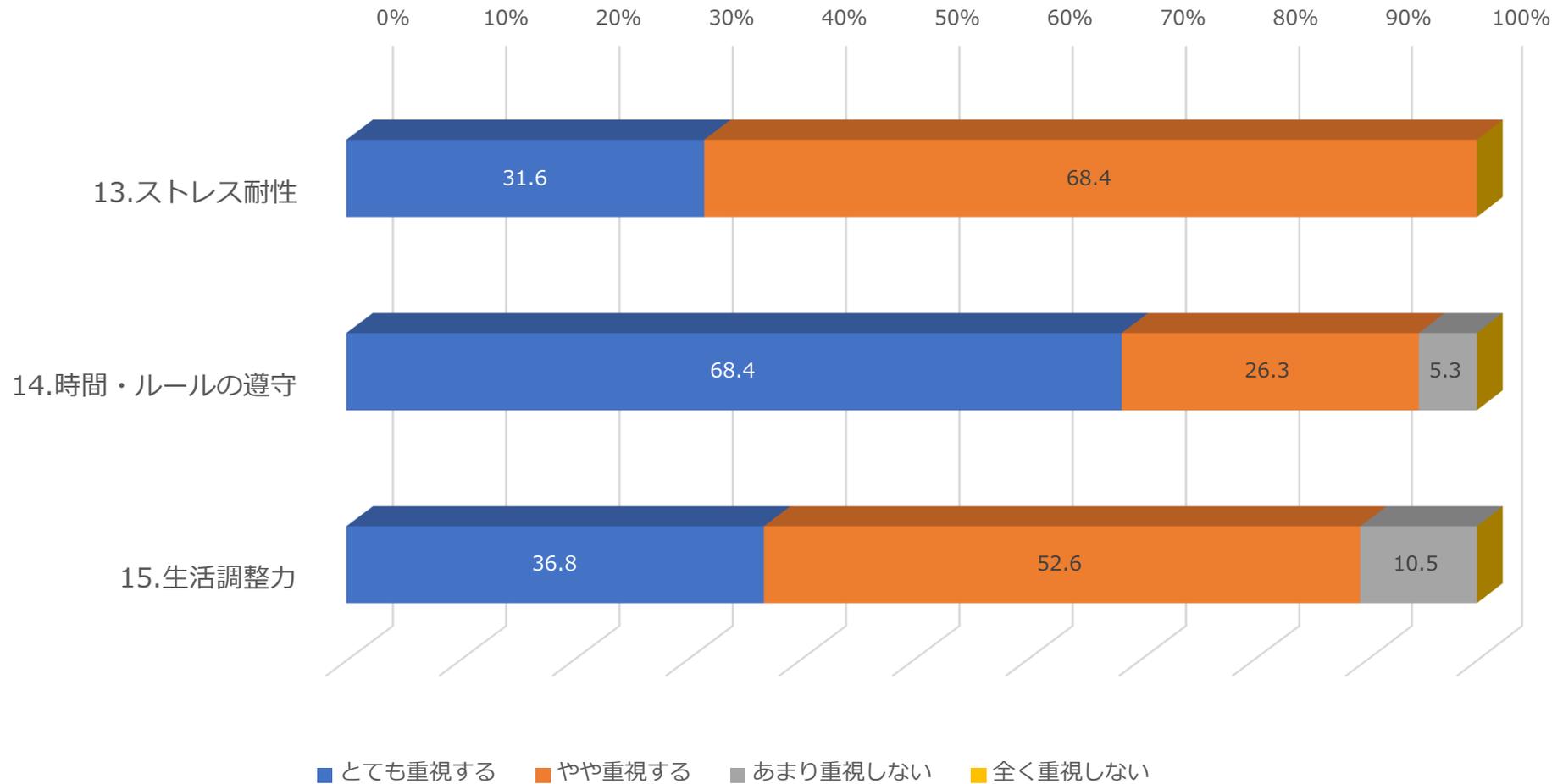
問1. 貴施設では医師の採用にあたり、どのような資質・能力を重視されていますか。
1~15の各項目について、「とても重視する」~「全く重視しない」の4段階で評価し、
最も当てはまるもの1つに○をつけてください。(4/5)

D.リサーチマインド（問題解決力）



問1. 貴施設では医師の採用にあたり、どのような資質・能力を重視されていますか。
1~15の各項目について、「とても重視する」~「全く重視しない」の4段階で評価し、
最も当てはまるもの1つに○をつけてください。(5/5)

E.自己管理能力



問2. 本学の教育に関して、ご意見・ご要望等がございましたらお聞かせください。

- ・ 誠実な研修医が多い印象です。
- ・ 他大学生に劣らない知識、技術。
- ・ 基本的な礼節。（挨拶、一般常識）
- ・ 社会で通用する集中力や忍耐力。
- ・ これまでに採用した研修医は、皆 上記（設問項目）能力の高い方でした。
- ・ 生命に対する倫理観。（相手・患者を思いやる気持ち）
- ・ 学外実習、経験を多くさせていただければうれしいです。
- ・ 協調性と、一人でも興味がある分野には進んでいける積極性のバランスを重視していただけたらと思う。
- ・ 勉学以外にも一般常識をもう少し身に付けて欲しい。（休暇時の伝達が不十分、提出物の期限が守れないなど）
- ・ 当院で研修される貴学の御卒業生の先生方は、皆さん大変人間性に優れた方ばかりです。貴学での御指導の充実ぶりを拝察いたしております。
- ・ 近年「患者の命を救いたい」「病気で苦しんでいる人を助けたい」という医師の根源的な理想を失い、楽しんで稼げる道に進もうとする「高学力」の医学生が増えているように思う。学力よりも志の高い意志を育ててほしい。

問3. 本学の就職支援（マッチング）に関して、ご意見・ご要望等ございましたらお聞かせください。
（例：貴施設/機関と本学との連携強化、卒業生と在校生の交流、インターンシップ/実習受け入れ等）

- ・ 見学の受け入れは積極的にしております。
- ・ 今後ともご指導の程宜しくお願いいたします。
- ・ 例年当院受験していただいております。
- ・ 立地が近いので研修協力など可能なら実施してみたいです。
- ・ 当院にご興味がある学生がいらっしゃればお気兼ねなくご連絡頂ければ幸いです。
- ・ 岩手県出身者など、岩手で働くことに興味がある方を中心に、いつでも実習等受け入れますので、よろしくお願いいたします。
- ・ 貴学からの応募が少なくなっており、少し残念。実習等を通じ、当院を初期研修先に選んでほしい。
- ・ 同じ栃木県内でも医療体制には大きな地域間格差があり、宇都宮近郊の都市部に比べ、県北の医療体制は極めて脆弱である。当院のような医療過疎地域を支える病院への積極的な人的支援をお願いしたい。